

また いつか 会おう



メロスたち

島根の小さな分校で『演劇』と出会った男子高校生4人
始まりから終わりまで追ったドキュメンタリー

曾田昇吾 常松博樹 石飛圭祐 佐藤隆聖 / 亀尾佳宏

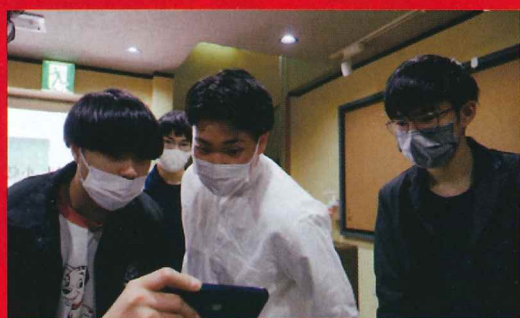
監督・編集 折口慎一郎

音楽: 小林有希子 | 主題歌: 「音楽をしよう」(作詞/作曲/歌: 次田太朗) | 挿入曲: 併合高校学園歌(作詞: 春日正光/作曲: 小林昭三)
劇中原作: 中島敦「山月記」、太宰治「走れメロス」 | 撮影: ふしきくら、熱田優雅 | 編集: ふしきくら | 宣伝美術: 鈴木規子
協力: 石原ちみ、糸川悠介、島根県立三万屋高等学校併合分校、雲南市本次経済文化会館チェリヴァホール、
劇団一級河川、下北沢リヴッド、下北沢映画祭実行委員会、用稿みらい文化芸術財団
企画: プロダクション26 | 配給・宣伝: 下北沢映画祭 | 配給協力: イハフィルムズ





太宰治の小説「走れメロス」を基にした創作舞台『走れ! 走れ走れメロス』で、コロナ禍にもかかわらず予想外の評価を得た鳥根県の掛合分校演劇同好会。しかし、演劇の世界に導いた顧問は異動し、4人だけのメンバーも3年生に進級。それぞれ進路を決める中、曾田昇吾は1人で中国大会の舞台に立っていた。「オレだけ演劇やっていいんですかね」。卒業が近づいていた。



演劇と出会い、舞台に立つことの喜びを知った高校生たちをカメラに取めたドキュメンタリー映画『走れ! 走れ走れメロス』は、2022年の下北沢映画祭コンペティション審査員特別賞など四冠のほか、うえだ城下町映画祭自主制作映画コンテスト実行委員会特別賞や「地方の時代」映像祭市民・学生・自治体部門で優秀賞を獲得。その後、劇場公開を果たした。続編新作にあたる『メロスたち』では、高校卒業を控え孤独や葛藤、焦燥を抱える彼らそれぞれの「選択」を軸に物語が動いていく。



公式サイト



X (旧Twitter)

曾田昇吾 常松博樹 石飛圭祐 佐藤隆聖
亀尾佳宏 監督・編集 折口慎一郎

メロスたち

日時：12月9日（土）19：00（上映時間約80分）※上映終了後、舞台挨拶予定
料金：一般1,200円 高校生以下 500円 ※障がい者割引あり（要予約）
会場：雲南市木次経済文化会館 チェリヴァホール（雲南市木次町里方55）
ご予約・お問合せ：チェリヴァホール TEL:0854-42-1155 FAX: 00854-42-1251

予約フォーム



チェリヴァシアター
Cheriver Theater

主催：株式会社キラキラ雲南